

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 茨城県
本事業の担当部局名 福祉部子ども政策局少子化対策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		ライフデザイン形成支援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)		4,340,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	4,340,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		4,340,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	125,000	50,000	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	125,000	50,000	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	165,000	0	0	0	4,000,000	4,340,000	
	対象経費支出予定額	165,000	0	0	0	4,000,000	4,340,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化対策として、いばらき出会いサポートセンターを中心とした出会いの場の創出を重点的に行う。また、センターの入退会者やイベント参加者等に適宜アンケート調査を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるよう留意するとともに、結婚支援コンシェルジュを配置し、市町村等の結婚支援の取組を支援していく。 また、ライフデザインセミナー事業の拡充やいばらき子育て家庭優待制度のアプリ化などに取り組み、結婚、妊娠・出産、子育てに関する気運醸成を図っていく。 <本個別事業の位置付け> 若い世代に対する結婚、妊娠・出産、子育てに関する機運醸成を図るため、高校生を対象にライフデザインセミナーを開催するもの。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	外部講師による講演等	県内の高校や大学、教育庁と連携し、ライフデザインセミナーの講演を実施する。セミナーでは、「現代の多様な生き方を知ることで、自分の人生設計を行う」をテーマに、仕事や結婚、子育て等について学ぶ機会を提供し、さらに若い世代の結婚・子育ての理解を深める。 対象：県内高校5校×150名					
	2	赤ちゃんふれあい体験授業	○赤ちゃんふれあい体験授業の実施 県内の高校や教育庁、子育て支援団体と連携し、実施校の要請に基づき、赤ちゃんふれあい体験授業を実施する。 対象：県内高校30校×90名 ○ネットワーク会議の実施 高校生のライフデザインセミナーにかかる情報共有や実施状況報告の実施。(年2回程度) 参加者：赤ちゃんふれあい体験授業実施団体、その他子育て支援団体 教育庁生涯学習課・高校教育課、茨城県少子化対策課 等					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 外部講師による講演について、当初の応募校数が募集校数より不足していた。そこで教育庁と連携し、開催校公募時に講演内容を説明する機会を設けることで、更なる開催校数の増加に努める。 赤ちゃんふれあい体験授業について、応募校数に対する実施団体数の不足が想定された。そこで実施団体を1団体増やすことで、全ての応募校数に対し実施希望がかなうようにする。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	県の結婚支援事業による成婚数(経年累計)		組	3,690 (R11年度)	2,790 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.22 (R5年)	
	婚姻件数		件	9,338 (R5年)	
	婚姻率			3.4 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	①外部講師による講演			
	②	参加者数(150人×5校)	人	750	556 (令和6年度)
	③	募集定員に対する参加者の割合(学校数で算出)	%	100	100 (令和6年度)
	④	②赤ちゃんふれあい体験授業			
	⑤	参加者数(90人×30校)	人	2700	2,297 (令和6年度見込)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	①外部講師による講演			
	⑤	ライフデザイン(人生設計)について考えるきっかけとなった参加者の割合(満足度)	%	85	85 (令和6年度見込)
	⑥	②赤ちゃんふれあい体験授業			
	⑦	ライフデザイン(人生設計)について考えるきっかけとなった参加者の割合(満足度)	%	85	80 (令和6年度見込)
	⑧	実際に乳幼児と触れ合って、乳幼児に親しみを感じた参加者の割合	%	85	90 (令和6年度見込)

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 茨城県
本事業の担当部局名 福祉部子ども政策局少子化対策課

事業メニュー		結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業						
個別事業名		いばらき子育て家庭優待制度・いばらき新婚夫婦等優待制度強化事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		4,350,236		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	4,350,236
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		4,350,236						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	4,350,236	0	0	0	0	4,350,236	
	対象経費支出予定額	4,350,236	0	0	0	0	4,350,236	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、少子化の大きな要因である未婚化・晩婚化対策として、いばらき出会いサポートセンターを中心とした出会いの場の創出を重点的に行う。また、センターの入退会者やイベント参加者等に適宜アンケート調査を行い、次年度以降により効果的な取組を行えるよう留意するとともに、結婚支援コンシェルジュを配置し、市町村等の結婚支援の取組を支援していく。 また、ライフデザインセミナー事業の拡充やいばらき子育て家庭優待制度のアプリ化などに取り組み、結婚、妊娠・出産、子育てに関する気運醸成を図っていく。 <本個別事業の位置付け> 本県における結婚予定のカップルや新婚カップル、子育て家庭の利便性向上のため、子育て支援パスポート及び結婚応援パスポートの電子化を実施するもの。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	いばらき子育て支援パスポートアプリ及びいばらき結婚応援パスポートiPASSアプリの開発	利用者の利便性の向上を図るため、いばらき子育て支援パスポートのアプリ化及びいばらき結婚応援パスポートアプリのリニューアルを実施する。					
	2		具体的ないばらき結婚応援パスポートアプリのリニューアル予定内容は以下のとおり					
			・アプリ内にある協賛店検索機能を専用システムから引用する形式から、いばらき結婚応援パスポートのホームページにリンクさせる形式に変更し、複数業者の参入を可能とする。 ・カップル登録記念証を廃止し、アプリのシステムを簡便化させる。 上記のアプリ内容のリニューアルを実施することで、アプリの管理費用を抑え、継続してアプリを運用できるようにし、新婚世帯等の利用者を増加させ、併せて協賛店の拡大を図ることで新婚世帯等を社会全体で応援する気運を醸成する。					
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	県の結婚支援事業による成婚数(経年累計)		組	3,690 (R11年度)	2,790 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.22 (R5年)	
	婚姻件数		件	9,338 (R5年)	
	婚姻率			3.4 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	いばらき子育て応援パスポートアプリ利用者数	人	25,000 (R7年度)	---
	②	いばらき結婚応援パスポート新アプリ利用者数	人	600 (R7年度)	---
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	④	いばらき子育て応援パスポートアプリの満足度	%	50	---
	⑤	いばらき結婚応援パスポート新アプリ満足度	%	50	---
	⑥				
	⑦				
	⑧				